

震災遺構保存・活用専門部会の活動報告

1. 専門部会の目標

- 『益城町震災遺構リスト』の随時更新をおこなう。
- 震災アーカイブの保存と活用。
- 熊本県震災ミュージアムとの連携。
- 震災遺構の活用を図る。

2. 目標達成に向けて今年度実施した取組

- 保存活用の可否を反映した『益城町震災遺構リスト』の更新
 - 『益城町震災遺構リスト』の更新と共有
 - 震災遺構滅失への対応→写真等記録保存によるアーカイブ化
 - 住民による震災遺構保存活用への助言
- 震災アーカイブの保存と活用
 - 交流情報センターミナテラス(図書館司書)によるアーカイブのデータベース化
 - 図書館内における展示(情報発信)
- 熊本県震災ミュージアムと連携し、震災遺構の活用を促進する。
 - 熊本県震災ミュージアム地域拠点である四賢婦人記念館横に、震災遺構ガイダンス施設として「みんなの家」を移設。(9月末竣工)
- 震災遺構の活用方法について検討する。
 - 『国天然記念物「布田川断層帯」整備基本計画』の策定
 - 『益城町震災遺構リスト』の活用→新庁舎4階展示に反映
 - 「復興まちづくり施設にじいろ」内展示資料の提供
 - R4年度文化財企画展『眠れる森の城と火山』の開催(益城ジオを中心に展示)

3. 今後の取組予定

- 震災アーカイブ、震災遺物の保存と活用に係る検討
 - 交流情報センターミナテラスを中心として震災アーカイブの活用について検討する。
 - 震災の記憶を継承すべく、震災遺物の収集・保存活用について検討する。
- 国天然記念物「布田川断層帯」の整備計画に基づく整備の実施
 - 国天然記念物「布田川断層帯」の整備工事を実施→谷川地区
- 教育旅行をはじめとした観光客等に配慮した周辺整備の実施
 - 谷川地区駐車場周辺整備(トイレ・展望公園)
- 布田川断層帯(平田地区)の文化財指定に係る検討